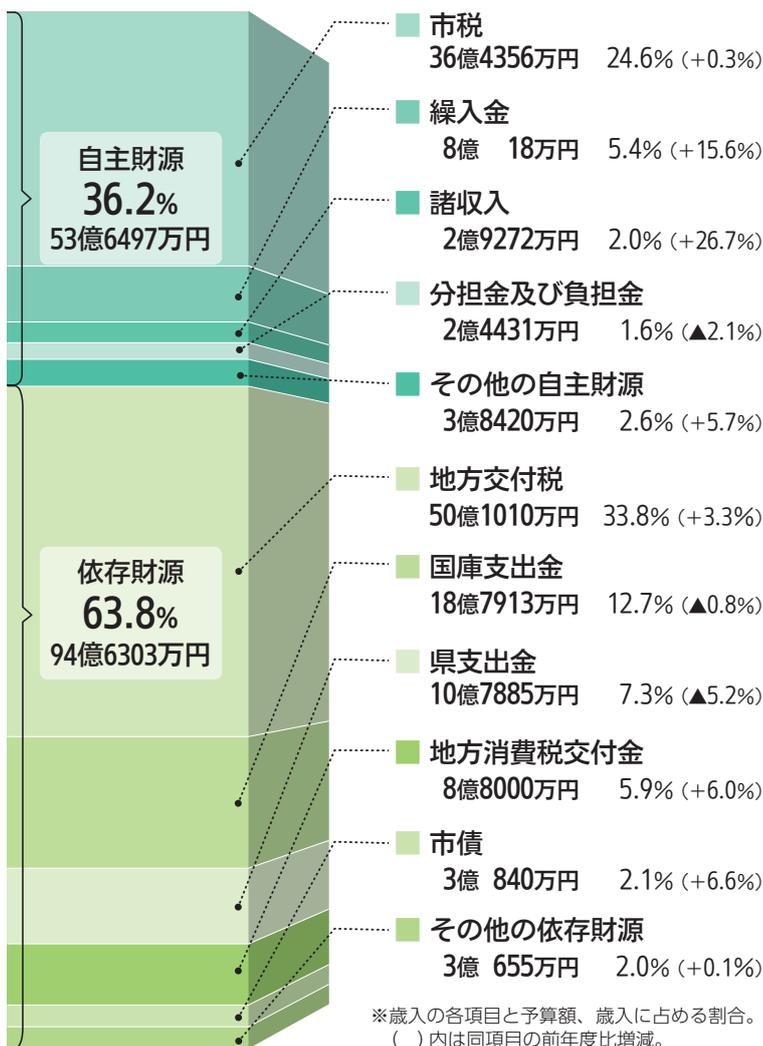


# 一般会計予算に

# 148億2800万円

# を計上

## 一般会計 歳入



令和5年度当初予算が3月定例会で可決され、一般会計は148億2800万円(前年度比2.4%増)で、特別会計と合わせた総額は272億7751万円(前年度比1.3%増)となりました。

問財政課財政班 ☎73・0085

## 市長公約関連事業へ

### 重点的に財源を配分

行政の基本的な施策を行う一般会計では、第2次匠瑛市総合計画や、市長公約である「今住む人が幸せに暮らし、若者や子どもたちが住み続ける地域づくり」の実現に向けた、「6つのまちづくりビジョン」および「7つの重点施策」関連事業へ重点的に財源を配分しています。

#### 一般会計

▼歳入 地方交付税で1億6000万円増を見込む

歳入では、前年度と比べ、地方消費税交付金で5000万円の増加を見込んでいる他、令和5年度地方財政計画などを踏まえ、地方交付税で1億6000万円の

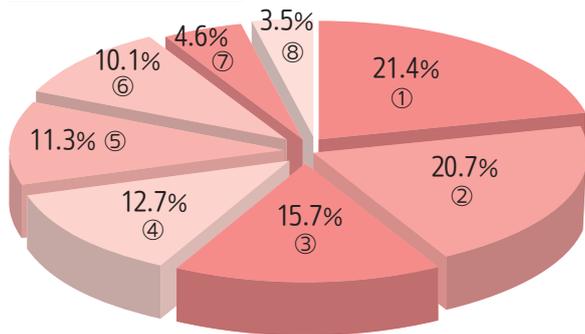
増加を見込んでいます。

▼歳出 任意的経費を4億1000万円増加

歳出では、市長公約関連事業の他、市民病院への補助金や市道の舗装修繕工事などにより、前年度と比べ、任意的経費が約4億1000万円増加しています。さらに、電気料の高騰などの光熱費の大幅な増加も見込まれることから、市の貯金である財政調整基金を7億6000万円取り崩して予算を編成しました。

新規事業としては、市内循環バスの再編に伴うデマンド型交通の導入や、市営グラウンドテニスコートの改修に要する経費などを計上しています。

性質別の歳出項目



① 扶助費	31億7485万円	⑤ 公債費	16億8292万円
② 人件費	30億6598万円	⑥ 繰出金	15億 178万円
③ 補助費等	23億2405万円	⑦ 投資的経費	6億8050万円
④ 物件費	18億8394万円	⑧ その他	5億1398万円

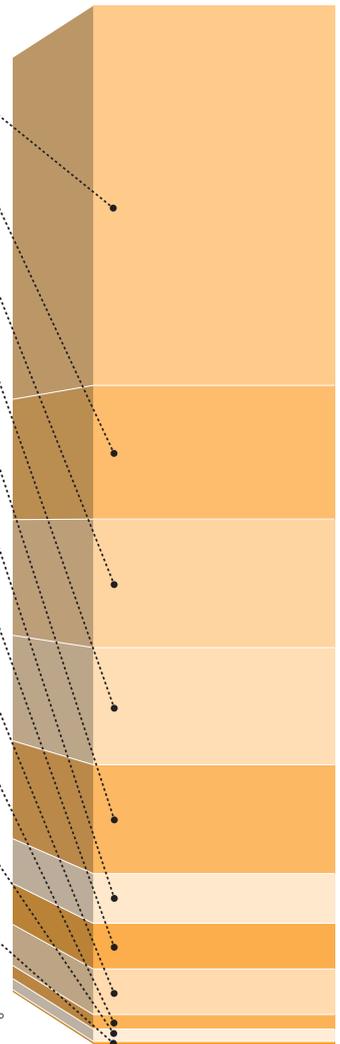
※①②⑤は義務的経費、それ以外は任意的経費。

一般会計 歳出

目的別の歳出項目

民生費	54億2475万円	36.6% (+0.9%)
総務費	19億1220万円	12.9% (+3.0%)
衛生費	18億3182万円	12.4% (+8.5%)
公債費	16億8292万円	11.3% (▲4.0%)
教育費	15億4981万円	10.4% (+8.0%)
消防費	7億1150万円	4.8% (▲2.1%)
土木費	6億5145万円	4.4% (+9.7%)
農林水産業費	6億4955万円	4.4% (▲0.5%)
商工費	2億1109万円	1.4% (+8.8%)
議会費	1億7789万円	1.2% (0.0%)
その他	2502万円	0.2% (0.0%)

※歳出の各項目と予算額、歳出に占める割合。( )内は同項目の前年度比増減。



一般会計の主要事業

※新 新規事業、拡 拡大事業

◆健康・福祉・医療・介護分野

病児・病後児保育事業 <b>新</b>	1403万円
出産・子育て応援給付金給付事業 <b>新</b>	1266万円
重度の強度行動障害加算事業 <b>新</b>	1053万円
認可保育所等設置支援事業 <b>新</b>	458万円
子ども・子育て支援事業計画策定事業 <b>新</b>	302万円

フッ化物洗口事業 <b>新</b>	25万円
放課後児童健全育成事業 <b>拡</b>	884万円

◆産業・経済分野

地域おこし協力隊事業 <b>新</b>	359万円
土地改良助成事業	1億1467万円
商工業活性化支援事業	975万円

◆生活環境・都市建設分野

デマンド型交通運行事業 <b>新</b>	1491万円
住宅用設備等脱炭素化促進事業 <b>新</b>	814万円
危険コンクリートブロック塀等除却事業 <b>新</b>	55万円
都市計画総務事務費 <b>拡</b>	1966万円
道路新設改良費	1億9747万円
舗装修繕事業	5040万円

◆教育・交流・移住・定住分野

市営グラウンドテニスコート改修事業 <b>新</b>	2970万円
地域おこし協力隊事業 <b>新</b>	480万円
結婚新生活応援事業 <b>新</b>	240万円
匝瑳市移住支援事業 <b>新</b>	200万円
シティプロモーション事業 <b>新</b>	49万円
学習用パソコン活用事業	1391万円

◆市民協働・行財政分野

企業版ふるさと納税推進事業 <b>新</b>	41万円
まちづくり市長出前講座開催事業 <b>新</b>	2万円
防災対策事業 <b>拡</b>	2627万円
防災行政無線整備事業	7389万円

特別会計

特別会計は、保険料など特定の収入で事業を行うために一般会計と区別して経理する会計です。

市には、四つの特別会計があり、国民健康保険事業は前年度比0・4%減少、後期高齢者医療事業は同2・1%増加、介護保険事業は同2・7%減少しています。また、病院事業では、収益的支出は同2・6%増加、資本的支出は同14・9%増加しています(下表)。

◆特別会計の会計別予算額

会計名	令和5年度	前年度比
国民健康保険特別会計	46億6255万円	▲0.4%
後期高齢者医療特別会計	5億3339万円	+2.1%
介護保険特別会計	40億1168万円	▲2.7%
病院事業会計		
収益的支出	29億9100万円	+2.6%
資本的支出	2億5089万円	+14.9%
計	124億4951万円	▲0.1%